

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

私の母は重い喘息を患っていた。
毎日、呼吸をするので精一杯。
その中でも、決して子供に辛い顔を見せず
笑顔を決りやさない母だった。
母の太陽のような笑顔が一家を温かく照らしていた。
長引く物価高—
毎日の食費や光熱費、子育て費用がかさむ。
一番気を揉むのは、家計を預かるお母さんだ。
「子どもの習い事を減らそうかな」
「今度の連休も近場かな」
家族の日常が歪む度に、お母さんの笑顔が消えていく。
だから武藤まさひろは物価高に立ち向かう
目黒区の家を、お母さんの笑顔で満開にするために。

目黒区を
「お母さんの笑顔」で
満開にしたい。



武藤 まさひろ
む たけどう

公明党公認

物価高対策で目黒区へ緊急提言 武藤まさひろが実現しました

- 出産育児一時金が**50万円**に増額。さらに目黒区独自で新生児誕生祝い金**2万円**を上乗せ支給
- 18歳以下のすべての子どもに**6万円**(月5,000円)給付。さらに目黒区独自で**1万円**を給付
- 带状疱疹のワクチン予防接種補助制度を新設**(3分の1~半額を助成)**※50歳以上対象

- 推進** ● 区立小中学校の給食費の無償化 ● 高齢者、多子世帯などへ家賃助成の拡充
● フレイル(加齢による心身のはたらきの低下)予防の推進で健康寿命を向上
● 災害に備え区立小中学校に太陽光発電・蓄電設備、公衆無線LANの設置

経歴 1960年10月18日、東京都生まれ。都立千歳が丘高校卒業。2007年自営業を経て、目黒区議会議員に初当選。現在4期目。区議会副議長等を歴任。目黒消防団第12分団長



次の世代へ目黒区。議員報酬削減

高額な目黒区議会議員の報酬、定数36名ともに3割削減へ

医療・福祉環境の充実

- 特養施設などの待機老人完全解消。医療と介護、安心目黒区の確立。
- 単身の高齢世帯など不安を払拭、空き家提供など衣食住の安定供給。

未来の子供達への取り組み

- 教育の格差を是正、まなぶ機会平等を。
- いじめ、児童虐待を未然に防ぐ、関係各所との迅速な連携を。

目黒の住環境整備

- 区への相談件数が特に多いごみ問題、家庭ごみの戸別回収へ移行。
- 日々の地域問題を迅速に改善し、最優先で区民の生活を守ります。

犬猫ペットも生涯の家族

- 犬猫ペットの高齢化も進む現在、安心して共に過ごせる環境整備。

- ◆ 地元目黒に35年!しがらみのない無所属の会だからできること!
- ◆ 1969年6月11日生53歳。◆ 早稲田実業中等部/高等部/早稲田大学卒業。
- ◆ 金融/国際証券/教育関連企業/IT広告代理店◆ 民間企業27年の経験と実績。
- ◆ 2017年日本維新の会 衆議院東京第5選挙区支部長就任し、衆議院議員総選挙出馬。◆ 2019年目黒区議会議員選挙出馬。



無所属の会公認
小林 学
こばやし まなぶ

無所属の会公認 こばやし まなぶ

区民の声に寄り添い20年 引き続きくらし支援に全力!



日本共産党
いわさき
岩崎 ふみひろ

道理の通る開かれた区議会へ

5期20年間、区民のみなさんと力を合わせ、くらし支援、防災対策強化のため、ねばり強く取り組み、18歳までの医療費無料化、保育園の待機児解消、特別養護老人ホームの300人分の増設、建物の耐震助成制度の拡充など成果をあげてきました。
これからも区民のみなさんの切実な願いに寄り添い、道理の通る開かれた区議会をつくっていくために、なんとしても、区議会に送り出してください。

みなさんと力を合わせ実現します!

- 小中学校の給食費を無償に
- 高齢難聴者への補聴器購入補助
- 高すぎる国民健康保険料の引き下げ
- 年金で入居できる特養ホームの増設
- 建物の耐震助成拡充
- 区営住宅、高齢者住宅の増設

大軍拡
増税ストップ!
消費税5%へ

プロフィール 1965年静岡県生まれ。中央大学卒。しんぶん赤旗記者を経て区議20年。党区議団幹事長。



目黒つていいかも!

目黒区全域を 心の健康は社会の健康 芸術文化の香りあふれる街に!

コロナ禍でワクチン接種や生活支援、子育て政策など自治体による対応の差が如実に表れ、地方自治の重要性や生活に密着した地域の課題や政治に関心が高まったと思います。
一票を投じることは我が街を動かす原動力になります。皆さまとともに「幸せ度の高い目黒」を実現します!



プロフィール

目黒区上目黒生まれ、東山小学校・東山中学校卒、慶應女子高校・慶應大学文学部卒、大学時代に美容師国家免許取得、日本さくらの会「第9代日本さくらの女王」/ネイル&まつげパーマサロン主宰。シカゴ日米協会・ワシントン・スミソニアンにて日本美術の講演会を企画運営。海外ウエディングの企画営業。/2002年目黒区議会議員初当選、現在6期目/目黒法人会・青色申告会・目黒区更生保護女性会会員/目黒三田会副会長・不動産三田会会員



かもしだ
鴨志田 りえ
無所属

無所属

べっぴん
目黒を別嬪の街へ。
— 住み続けたい、魅力ある目黒のために —

3つの決意

- 1. 子育てと教育の街
子どもが明日に希望を持ち、人生を生き抜く教育をサポートする街。
- 2. 災害に強く生業が盛んな街
災害への備えを万全にし、会社員も自営業者も活発に活動できる街。
- 3. 健康、介護、福祉の街
老若男女を問わず、区民が生き生きと暮らし続けることができる街。

目黒

通わせたいのは、心です。
もつと、もつと、
若者に夢を。
高齢者に安心を。
— そんな目黒に
変えていきたい。



自由民主党公認
みやざわ
宮澤 宏行
ひろゆき

PROFILE

1972年3月17日生。兵庫県西宮市出身。神戸大学法学部卒。2011年初当選以来3期、副議長等を歴任。防災士(区議会第1号取得)、地方調査会計技術者(CIPFA Japan)等の資格を持つ

実現しました!

1. 災害時に避難所となる学校体育館へのエアコン設置や、段ボールベッド・屋内用テントの備蓄を実現。
2. 区民に向けた防災士取得の費用助成を実現。区の災害初動対応職員の資格取得を推進し、実施から3年で約200名の防災士が誕生。
3. 令和4年度から「産後ドゥーラ(家事育児支援サポーター)」の利用費の一部助成を実現。
4. 目黒区総合庁舎にある駐車場を民間に委託し有料化。年間2400万円の歳入増を実現。

危機管理のエキスパート

目黒区議会唯一の、
危機管理士1級取得者。 全国でわずか75名

暮らしの、レスキュー隊長。挑戦します!

- 子育て支援**
 - 多様なニーズに応える一時保育の拡充
 - 「孤(こ)育て」を防ぐ伴走型相談支援の充実
 - 不登校児童生徒への支援策強化
- 行財政**
 - 区立小・中学校の建て替えに合わせた、地域住民も利用できる、より開放された施設を整備
 - 区有施設の莫大な管理コストを民間企業と連携し、ムダを省いて歳出削減を実施
- 危機対策**
 - 災害時における正確・迅速・わかりやすい情報伝達システムの整備
 - 地域避難所の機能充実(太陽光蓄電設備、WiFi、個室シャワー、ペット同室避難場所等)
- 魅力ある街づくり**
 - 音楽がもつ力を使って地域を活性化(ストリートピアノ等の設置)(仮称めぐるミュージアム)の推進
 - デジタル化で「書かない窓口」「行かない窓口」の推進
 - 日本古来の貴重な植物の保全と空きスペースを活用した緑化推進
- 物価高対策**
 - 区立小・中学校の学校給食費の無償化
 - 国と連携し、地方創生臨時交付金を活用した追加の対策を実施(主に必要な世帯への給付を重点)



かわはら
川原 のぶあき
公明党公認

公明党公認